

## 農業生産法人（有）<sup>おかやまけんのおしろう</sup>岡山県農商



地域住民との  
農業を通じた交流

農業生産法人（有）岡山県農商は当初、家族経営で青ネギ栽培を行っていたが、近くの福祉施設の障がい者と地域住民が交流を深めることを目的に「平成いもの会」を立ち上げ、活動を始めたところ、障がい者がさつまいもの栽培や収穫をいきいきと作業をする姿を目の当たりにした。これをきっかけに平成 11 年の法人設立時から障がい者雇用を開始し、農業を通じた障がい者の安定的雇用、社会的自立支援に取り組んでいる。



岡山県岡山市

### 〔医療・介護・福祉〕

岡山県農商では、ネギの選別や洗浄作業など、出荷時の一連の作業工程を個々に切り離して分担することで、障がい者が混乱せず作業できるよう工夫し、また、障がい者の雇用に向けた研修等も実施している。障がい者に仕事の達成感を感じてもらうことにより、農作業をする表情は生き生きとしており、症状改善にも役立っている。

平成 20 年に NPO 法人岡山自立支援センター（注）と委託契約を結び、現在は、約 70 名の障がい者が NPO 法人岡山自立支援センターの事業所で青ネギやミニトマトなどの栽培や収穫、加工などを行っている。

（注）NPO 法人岡山自立支援センター：障がいのある方の経済的社会的自立を支援することを目的に平成 20 年 10 月に設立された。現在では「ももっ子おかやま」など 3 つの事業所を県内に展開し、約 11ha の農地で野菜の栽培、出荷作業等を行っている



桃太郎ネギ

### 〔体験学習と教育〕

障がい者雇用のきっかけとなった「平成いもの会」は、毎年 2 回、春の植え付け時と秋の収穫時に行っており、地域就労事業所の障がい者、事業所の社員、地域の住民、ボランティア、福祉施設職員など約 240 名程度が参加する地域交流の場となっている。



桃太郎ネギの生産状況



桃太郎ネギの洗浄作業



「平成いもの会」の秋の収穫状況